

# 届出

[平成19年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 ライフプランニング学科

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 樟蔭学園  
平成21年5月1日現在

### 作成担当者

#### 担当部局（課）名

職名・氏名 シムフチョウ 事務部長 タカダ 高田 オサム 修

電話番号 06-6723-8265

（夜間） 06-6723-8265

F A X 06-6723-8348

e-mail shomu@osaka-shoin.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 樟蔭学園

## (2) 大学名

大阪樟蔭女子大学

## (3) 大学の位置

〒577-8550  
大阪府東大阪市菱屋西4丁目2番26号

## (4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(印 シンヂロウ) 森 眞太郎 (平成11年5月24日)		
学長	(印 タ ヨウジ) 森田 洋司 (平成18年4月1日)		
学部長	(クニヤ ツヒコ) 葛谷 恒彦 (平成18年4月1日)		
学科長等	(印 タ ソノコ) 森田 園子 (平成19年4月1日)	(アキヤマ ケイイチ) 秋山 恵一 (平成21年4月1日)	自己都合により辞任のため新たに選出(21)

- (注) 1. 『(3) 大学の位置』は、届出学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。
2. 『(4) 管理運営組織』の「変更状況」欄は、変更があった場合のみ記入し、併せて「備考」欄に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 平成21年度に報告する内容 → (21)

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)  
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
学芸学部 ライフランニング学科 学士(ライフランニング)	4年	75人	0人	225人	

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	75(-)人	75(-)人	75(5)人	( )人	0.64倍	
志願者数	108(-)	87(-)	68(1)	( )		
受験者数	105(-)	85(-)	67(1)	( )		
合格者数	91(-)	74(-)	56(1)	( )		
B 入学者数	62(-)	41(-)	41(1)	( )		
入学定員超過率 B/A	0.83(-)	0.55(-)	0.55(0.2)	( )		

- (注) 1 ( )内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学年	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1年次	[ - ] 62	[ - ] 41	[ - ] 41	[ ]	平成19年度入学生に編入・転籍を含む。
2年次	[ ]	[ - ] 60	[ - ] 40	[ ]	
3年次	[ ]	[ ]	[ - ] 58	[ ]	
4年次	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ - ] 62	[ - ] 101	[ - ] 139	[ ]	

- (注) 1 [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [ - ] 3	(累積)計 [ - ] 62	[ - ] 4.8%
	うち平成19年度入学者 3人	うち平成19年度 62人	
	(主な退学理由) 進路変更(2) 一身上の都合(1)		
平成20年度	計 [ - ] 4	(累積)計 [ - ] 103	[ - ] 3.9%
	うち平成19年度入学者 3人	うち平成19年度 62人	
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 41人	
	(主な退学理由) 進路変更(1) 一身上の都合(3)		
平成21年度	計 [ - ] 0	(累積)計 [ - ] 144	[ - ] 0%
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 62人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 41人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 41人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 [ ]	(累積)計 [ ]	[ ] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数の割合」欄は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な退学理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学
- ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

### <学芸学部 ライフプランニング学科>

#### (1) 授業科目表

(学芸学部 ライフプランニング学科専攻科目)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	ライフプランニング概説	1	2			-	1					越智准教授就任のため科目を担当(21)
	衣生活概論	1		2		1		+				定延講師が自己都合により就任辞退のため取り消し(21)
	食生活概論	1		2				+				熊代准教授が自己都合により辞任のため橋本兼任講師に変更(21)
	住生活概論	1		2								
	生活文化論	1		2				+				小西教授が自己都合により就任辞退のため大淵兼任講師に変更(21)
	現代女性論	1		2								
	現代社会入門	1		2								
家庭・地域領域	家族関係論	2		2								
	現代の結婚と家族	2		2								
	子育てとコミュニティ	2		2								
	高齢者とコミュニティ	2		2								
	プライバシーと生活	2		2								
	個人情報管理	2		2								
	家族問題論	2		2			1					
	保育学	3		2								
	看護学	3		2								
	保育学(家庭看護を含む。)	3										
	小児保健学実習	3		1								
地域福祉論	3		2									
社会保障論	3		2									
家計領域	生活経済学	2		2								
	余暇生活論	2		2								
	タックスプランニング	2		2								
	保険と年金	2		2								
	生活設計とリスクマネジメント	2		2								
	消費者問題	3		2				+				秋山教授が自己都合により科目担当辞退のため松田兼任講師に変更(21)
	消費生活と法	3		2				+				秋山教授が自己都合により科目担当辞退のため松田兼任講師に変更(21)
生活環境領域	リスク社会論	2		2				+				竹村准教授が自己都合により科目担当辞退のため堤兼任講師に担当(21)
	ライフスタイルと環境	2		2								
	リサイクル社会論	2		2				+				鎌倉教授が自己都合により科目担当辞退のため江南兼任講師に変更(21)
	エコロジー論	2		2								
	住環境とガーデニング	2		1								
	家庭電気・機械(情報処理を含む)	3		2								
	まちづくりと環境	3		2								
	ユニバーサルデザイン論	3		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
生活調査領域	基礎統計学	1		2								
	社会調査概説	1		2								
	社会調査の方法	2		2				1				
	データ解析の基礎	2		2				1				
	量的データ解析実習	3		1				1				
	質的データ解析実習	3		1								
	社会調査実習Ⅰ	3		2				2				社会調査実習Ⅱと単位数を合わせるため変更 野中准教授を専任としたため追加(21)
社会調査実習Ⅱ	3		1				2				野中准教授を専任としたため追加(21)	
フード領域	食生活と健康	2		2								
	ダイエットと食事構成	2		2				1				熊代准教授が自己都合により辞任のため橋本兼任講師に変更(21)
	運動と健康保持	3		1		1						
	食物学	3		2								教育効果を勘案して科目を統合(21)
	栄養学	3		2								
	食品学	3		2								
	食物学(栄養学、食品学を含む。)	3		2								
	食品安全学	3		2								
	公衆衛生学	3		2								
	調理学	3		2								
	調理学実習	4		1				1				教育効果を勘案して科目を統合(21)
	調理学実習	4		2								
	食空間のデザインと管理	3		2								
テーブルコーディネート研究	3		1									
フードビジネス研究	3		1									
ファッション領域	ファッション心理学	2		2								
	ファッション社会学	2		2								
	服飾デザイン	2		2								
	被服学	3		2			1					小林教授が自己都合により科目担当辞退のため阿部兼任講師に変更(21)
	被服構成学実習	3		1				1				定延講師が自己都合により就任辞退のため阿部兼任講師に変更(21)
	ブランドと現代社会	3		2								
	ファッションコーディネート研究	3		1					1			定延講師が自己都合により就任辞退のため変更 担当者未定(21)
ファッションビジネス研究	3		1									
インテリア領域	インテリア基礎論	2		2								
	インテリアデザイン論	2		2								
	住居学(製図を含む)	2		2								
	住生活管理論	2		2								
	住生活と健康	3		2								
	インテリアコーディネート研究	3		1								
	インテリアビジネス研究	3		1								
生活文化領域	日本文化理解	2		2			1					小西教授が自己都合により就任辞退のため大淵兼任講師に変更(21)
	異文化理解	2		2								
	地域文化理解	2		2								
	観光都市論	3		2				1				鎌倉教授が自己都合により科目担当辞退のため変更 担当者未定(21)
	関西文化論	3		2			1					平成19年4月より鎌倉准教授が教授に昇格のため変更(21)
	地域経済学	3		2				1				教育課程の充実のため科目を追加(21)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
ビジネス領域	経済学入門	1		2		1	-1				平成19年4月より鎌倉准教授が教授に昇格のため変更(21)	
	経営学入門	1		2		1						
	会計学基礎	2		2								
	企業経営論	2		2		1						
	マーケティング論	2		2		1						
	広告論	2		2		1						
	消費者行動論	2		2								
	ファイナンシャル・プランニング概論	2		2								
	金融資産の運用と管理	2		2								
	ファイナンシャル・プランニング演習Ⅰ	3		1								
	ファイナンシャル・プランニング演習Ⅱ	3		1								
	ビジネス関連法規	3		2								
	起業論	3		2		1	-1					平成19年4月より鎌倉准教授が教授に昇格のため変更(21)
企業活動の研究	3		2		1							
ホスピタリティ・ビジネス論	3		2									
キャリアデザイン領域	ビジネス・コミュニケーション	3		1							キャリア教育に関する科目に新設したため、未開講(21)	
	ビジネス・プレゼンテーション	4		1								
	ビジネス英語Ⅰ	3		1								
	ビジネス英語Ⅱ	4		1								
	インターンシップ	3		2		-1						
ゼミ	基礎演習A	1前	1			3	4				教育課程の充実のため科目を追加(21)	
	基礎演習B	1後	1			3	4					
	基礎演習C	2前	1			3	2					
	基礎演習D	2後	1			2	3					
	演習Ⅰ	3前	1			3	3					教育課程の充実のため科目を分割(21)
		3後	1			3	3					
	演習Ⅱ	4	-2			-5	-3	-1				
		4前	1			3	3					
	演習Ⅲ	4前	1			3	3					
	演習Ⅳ	4後	1			3	3					
卒業論文	4		6									

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
4科目	94科目	0科目	98目	10科目	91科目	0科目	101科目	
				[ 6 ]	[ Δ3 ]	[ 0 ]	[ 3 ]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	住環境とガーデニング	1	2	専門	選択	担当者変更、代替措置無
2	質的データ解析実習	1	3	専門	選択	担当者変更・未定のため、代替措置無
3	食空間のデザインと管理	2	3	専門	選択	担当者変更・未定のため、代替措置無
4	テーブルコーディネート研究	1	3	専門	選択	担当者変更・未定のため、代替措置無
5	フードビジネス研究	1	3	専門	選択	担当者変更・未定のため、代替措置無
6	ファッションコーディネート研究	1	3	専門	選択	担当者変更・未定のため、代替措置無
7	観光都市論	2	3	専門	選択	担当者変更・未定のため、代替措置無

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	保育学	2	3	専門	選択	2科目を統合して、「保育学（家庭看護を含む。）」を追加
2	看護学	2	3	専門	選択	
3	調理学	2	3	専門	選択	調理学実習と統合
4	食物学	2	3	専門	選択	3科目を統合して、「食物学（栄養学、食品学を含む。）」を追加
5	栄養学	2	3	専門	選択	
6	食品学	2	3	専門	選択	

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

教育効果を勘案して科目を廃止した。  
申請時に予定していた担当者が担当辞退となり、未開講となった。次年度開講および学則の見直しを行う。  
学生には講義要項、学生便覧、ホームページ、学科学年別ガイダンス等で周知している。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = 0.07$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。  
2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)  
3 「(3) 未開講科目」は、届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
4 「(4) 廃止科目」は、届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。



### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考				
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	短期大学部と共用  地積更正および誤記入の ため修正				
	校舎敷地	24,701.66㎡ <del>29,839.67㎡</del>	20,636.91㎡ <del>55,698.57㎡</del>	0.00㎡	45,338.57㎡ <del>85,538.24㎡</del>					
	運動場用地	4,187.00㎡ <del>7,100.00㎡</del>	13,909.30㎡ <del>29,358.00㎡</del>	0.00㎡	18,096.30㎡ <del>36,458.00㎡</del>					
	小 計	28,888.66㎡ <del>36,939.67㎡</del>	34,546.21㎡ <del>85,056.57㎡</del>	0.00㎡	63,434.87㎡ <del>121,996.24㎡</del>					
	そ の 他	50,190.95㎡ <del>0.00㎡</del>	21,152.36㎡ <del>0.00㎡</del>	0.00㎡	71,343.31㎡ <del>0.00㎡</del>					
	合 計	79,079.61㎡ <del>36,939.67㎡</del>	55,698.57㎡ <del>85,056.57㎡</del>	0.00㎡	134,778.18㎡ <del>121,996.24㎡</del>					
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学院及び短期大学部と共用  誤記入のため修正					
	40,208.35㎡ <del>40,317.64㎡</del>	19,805.55㎡ <del>10,319.85㎡</del>	0㎡ <del>2,453.28㎡</del>	60,013.90㎡ <del>53,090.77㎡</del>						
	(40,208.35㎡)	(19,805.55㎡)	( 0 ㎡)	( 60,013.90㎡)						
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	室 室 室 室 室 (補助職員 人) (補助職員 人)				
	室	室	室	室	室					
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本			
		〔うち外国書〕	〔うち外国書〕	電子ジャーナル						
		冊	種	〔うち外国書〕				点	点	点
		( )	( )	( )				( )	( )	( )
計	( )	( )	( )	( )	( )	( )				
	( )	( )	( )	( )	( )	( )				
	( )	( )	( )	( )	( )	( )				
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数					
	㎡									
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要							
	㎡									
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度			
		400千円	400千円	図書購入費	3,000千円	3,000千円	3,000千円			
	共 同 研 究 費 等	6,000千円	6,000千円	設備購入費	5,000千円	5,000千円	5,000千円			
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		1,450千円	1,170千円	1,170千円	1,170千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要		検定料・寄付金・私立大学等経常費補助金収入により維持する。								

- (注) 1 届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。  
2 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学 の 名 称	大阪樟蔭女子大学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	取 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
学芸学部								大阪府東大阪市 菱屋西4丁目2番 26号	
国文学科	4	90	—	340	学士 (国文学)	0.75	昭和24		
英米文学科	4	70	—	280	学士 (英米文学)	0.56	昭和24		
日本文化史学科	4	—	—	60	学士 (日本文化史学)	—	平成13		日本文化史学科：平成19 年度より学生募集停止
食物栄養学科	4	120	—	420	学士 (食物栄養学)	1.11	昭和24		
被服学科	4	90	—	300	学士 (被服学)	1.22	昭和24		
インテリアデザイン学科	4	75	—	285	学士 (インテリアデザイン)	0.92	平成16		
ライフプランニング学科	4	75	—	225	学士 (ライフプランニング)	0.63	平成19		
人間科学部								奈良県香芝市関屋 958番地	
心理学科	4	—	—	390	学士 (心理学)	—	平成13		心理学科：平成21年度より 学生募集停止。
児童学科	4	—	—	420	学士 (児童学)	—	平成13		児童学科：平成21年度より 学生募集停止。
人間社会学科	4	—	—	125	学士 (人間社会学)	—	平成17		人間社会学科：平成19年度 より学生募集停止。
心理学部								奈良県香芝市関屋 958番地	
臨床心理学科	4	50	—	50	学士 (心理学)	0.88	平成21		
発達教育心理学科	4	30	—	30	学士 (心理学)	0.40	平成21		
ビジネス心理学科	4	30	—	30	学士 (心理学)	0.53	平成21		
児童学部								奈良県香芝市関屋 958番地	
児童学科	4	150	—	150	学士 (児童学)	0.74	平成21		
大学 の 名 称	大阪樟蔭女子大学短期大学部								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	取 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年		
人間関係科	2	—	—	100	短期大学士 (人間関係学)	—	平成3	奈良県香芝市関屋 958番地	人間関係科：平成21年度 より学生募集停止。
キャリアデザイン学科	2	100	—	100	短期大学士 (キャリアデザイン)	0.57	平成21		

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

(大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 2 設置届出書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
- 3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- 4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

## 5 教員組織の状況

<学芸学部 ライフプランニング学科>

### (1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	アサイ 浅井 修 オサム	平成19年4月	運動と健康保持 演習Ⅰ 演習Ⅱ	専任	教授	アサイ 浅井 修 オサム	平成19年4月	運動と健康保持	平成21年4月から越智准教授就任のため担当者変更(21) 通年科目を半期科目に変更のため追加 22年度開講予定(21)
					専任	准教授	オチ 越智 サオリ サオリ	平成21年4月	演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	
専任	教授	コシ 小西 ミズエ 瑞恵	平成19年4月	生活文化論 日本文化理解 演習Ⅰ 演習Ⅱ	兼任	講師	オオフチ ユミ 大淵 裕美	平成21年10月	生活文化論 日本文化理解	担当者変更(21)
									演習Ⅰ 演習Ⅱ	担当者変更のため 未開講(21)
専任	教授	アキヤマ ケイイチ 秋山 恵一	平成19年4月	マーケティング論 広告論 演習Ⅰ 演習Ⅱ  ライフプランニング概説  消費者問題 消費生活と法	専任	教授	アキヤマ ケイイチ 秋山 恵一	平成19年4月	マーケティング論 広告論 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	通年科目を半期科目に変更のため追加 22年度開講予定(21)
					専任	准教授	オチ 越智 サオリ サオリ	平成21年4月	ライフプランニング概説	
					兼任	講師	マツダ 松田いりあ	平成20年4月	消費者問題 消費生活と法	担当者変更(21)
専任	教授	モリタ ソノコ 森田 園子	平成19年4月	経営学入門 企業経営論 企業活動の研究 演習Ⅰ 演習Ⅱ  ライフプランニング概説  インターンシップ<集中>	専任	教授	モリタ ソノコ 森田 園子	平成19年4月	経営学入門 企業経営論 企業活動の研究 演習Ⅰ 演習Ⅱ 演習Ⅲ 演習Ⅳ	通年科目を半期科目に変更のため追加 22年度開講予定(21)
					専任	准教授	オチ 越智 サオリ サオリ	平成21年4月	ライフプランニング概説	
									インターンシップ	キャリアに関する科目として 改正のため、未開講(21)
専任	教授	コバヤシ マサシ 小林 政司	平成19年4月	衣生活概論  被服学 演習Ⅰ 演習Ⅱ	兼任	教授	コバヤシ マサシ 小林 政司	平成19年4月	衣生活概論	担当者変更(21) 担当者変更のため 未開講(21)
					兼任	講師	アベ クミコ 阿部 久美子	平成21年4月	被服学	
									演習Ⅰ 演習Ⅱ	
専任	准教授	クマロ 熊代 チヅ子 子鶴恵	平成19年4月	食生活概論 ダイエットと食事構成 調理学 調理学実習 演習Ⅰ 演習Ⅱ	兼任	講師	イシモト ミチ子 橋本 通子	平成20年4月	食生活概論 ダイエットと食事構成	平成21年3月で熊代准教授が退職のため担当者変更(21)
									調理学実習	科目統合、4回生配当のため 平成22年度開講予定(21)
									演習Ⅰ 演習Ⅱ	平成21年3月で熊代准教授が退職のため未開講(21)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	准教授	カマクラ タケン 鎌倉 健	平成19年4月	関西文化論	専任	教授	カマクラ タケン 鎌倉 健	平成19年4月	関西文化論	] 通年科目を半期科目に変更のため追加 22年度開講予定(21)
				経済学入門					経済学入門	
				起業論					起業論	
				演習Ⅰ					演習Ⅰ	
演習Ⅱ	演習Ⅱ									
				5/777'ランニング'概説	専任	准教授	オチ 越智 サオリ 紗織	平成21年4月	5/777'ランニング'概説	平成21年4月から越智准教授就任のため担当者変更(21)
				観光都市論			後任未定		観光都市論	後任未定のため未開講(21)
				リサイクル社会論	兼任	講師	エナミ ケンジ 江南 健志	平成21年4月	リサイクル社会論	担当者変更(21)
専任	准教授	タケムラ カズオ 竹村 一夫	平成19年4月	家族問題論	専任	准教授	タケムラ カズオ 竹村 一夫	平成19年4月	家族問題論	] 通年科目を半期科目に変更のため追加 22年度開講予定(21)
				社会調査の方法					社会調査の方法	
				データ解析の基礎					データ解析の基礎	
				量的データ解析実習					量的データ解析実習	
社会調査実習Ⅰ	社会調査実習Ⅰ									
社会調査実習Ⅱ	社会調査実習Ⅱ									
演習Ⅰ	演習Ⅰ									
演習Ⅱ	演習Ⅱ									
				5/777'ランニング'概説	専任	准教授	オチ 越智 サオリ 紗織	平成21年4月	5/777'ランニング'概説	平成21年4月から越智准教授就任のため担当者変更(21)
				リスク社会論	兼任	講師	ツツミ イロウ 堤 圭史郎	平成20年4月	リスク社会論	担当者変更(21)
専任	講師	サカブ クミコ 定延 久美子	平成19年4月	衣生活概論					衣生活概論	共担を小林教授のみに変更のため担当せず(21)
				演習Ⅰ				演習Ⅰ	身分変更のため担当せず(21)	
				演習Ⅱ				演習Ⅱ		
				被服構成学実習	兼任	講師	アベ クミコ 阿部 久美子	平成21年4月	被服構成学実習	平成21年3月で定延講師が身分変更のため担当者変更(21)
				ファッションコーデ'ネット'研究			後任未定	ファッションコーデ'ネット'研究	後任未定のため未開講(21)	
兼任	教授	ウチダ ヨシキ 打田 良樹	平成21年4月	食品安全学	兼任	講師	サカモト アキラ 阪本 章	平成21年4月	食品安全学	担当者変更(21)
兼任	教授	サントウ キンヤ 山東 勤弥	平成21年9月	公衆衛生学	兼任	講師	シゲノ シゲミツ 茂野 重光	平成21年10月	公衆衛生学	担当者変更(21)
兼任	教授	イチムネ ヒロコ 一棟 宏子	平成19年4月	住生活概論	兼任	教授	イチムネ ヒロコ 一棟 宏子	平成19年10月	住生活概論	
				住生活管理論	兼任	講師	トダ サトコ 戸田 聡子	平成21年4月	住生活管理論	担当者変更(21)
				住生活と健康	兼任	講師	キムラ ヒトシ 木村 均	平成21年10月	住生活と健康	担当者変更(21)
兼任	教授	キタオ カズノブ 北尾 和信	平成20年4月	服飾デザイン				服飾デザイン	平成20年度は藤本兼任講師が担当、平成21年度は開講せず(21)	
兼任	教授	ゴウキ ケンジ 郷力 憲治	平成21年9月	インテリアビズ'ネット'研究	兼任	教授	ヘンミ アツコ 逸見 敦子	平成21年4月	インテリアビズ'ネット'研究	担当者変更(21)
兼任	教授	カワセ トヨコ 川瀬 豊子	平成20年4月	異文化理解	兼任	教授	カワセ トヨコ 川瀬 豊子	平成20年4月	異文化理解	

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	ナガノ ミツロウ 永野 光朗	平成20年4月	ファッション心理学	兼任	教授	ナガノ ミツロウ 永野 光朗	平成20年10月	ファッション心理学	開期が変更したため就任日が変更 (21)
兼任	教授	フジタ クニヒロ 富士田 邦彦	平成19年4月	現代社会入門	兼任	教授	フジタ クニヒロ 富士田 邦彦	平成19年10月	現代社会入門	開期が変更したため就任日が変更 (21)
兼任	准教授	フジサワ ヨシユキ 藤澤 良行	平成21年9月	ビジネス英語 I ビジネス英語 II	兼任	准教授	フジサワ ヨシユキ 藤澤 良行	平成21年10月	ビジネス英語 I ビジネス英語 II	学年暦の変更のため就任日変更 (21) 4回生配当のため平成22年度開講予定(21)
兼任	准教授	カワバタ ケスエキ 川端 康之	平成21年9月	食品学					食品学	科目統合のため担当せず(21)
兼任	准教授	ツカグチ マサコ 塚口 真佐子	平成20年4月	インテリア基礎論 インテリアデザイン研究	兼任	教授	ヘンミ アツコ 逸見 敦子	平成21年4月	インテリアデザイン研究	担当者変更(21)
					兼任	講師	ツダ シゲル 津田 茂	平成20年4月	インテリア基礎論	担当者変更(21)
兼任	准教授	ツジダ トシカズ 辻 壽一	平成20年9月	インテリアデザイン論					インテリアデザイン論	担当者変更(21)
兼任	准教授	ノナカ リョウ 野中 亮	平成19年4月	エコロジー論 社会調査概説 社会調査実習 I 社会調査実習 II  インターンシップ  ライブランニング概説	専任	准教授	ノナカ リョウ 野中 亮	平成19年4月	エコロジー論 社会調査概説 社会調査実習 I 社会調査実習 II 演習 I 演習 II 演習 III 演習 IV	専任に変更のため担当(21) 通年科目を半期科目に変更のため追加 22年度開講予定(21)
									インターンシップ	キャリアに関する科目として改正のため、未開講(21)
					専任	准教授	オチ 紗織 越智 紗織	平成21年4月	ライブランニング概説	平成21年4月から越智准教授就任のため担当者変更(21)
兼任	講師	キムラ マサヒロ 木村 雅浩	平成21年4月	食物学 栄養学	兼任	講師	ヨシムラ アヤコ 吉村 彩子	平成21年4月	食物学(栄養学、食品学を含む。)	科目統合のため担当者変更(21)
兼任	講師	イナガキ エツコ 稲垣 恵つ子	平成20年9月	現代の結婚と家族	兼任	講師	イナガキ エツコ 稲垣 恵つ子	平成20年10月	現代の結婚と家族	学年暦の変更のため就任日変更 (21)
兼任	講師	イヌイリュウスケ 乾 竜介	平成20年4月	プライバシーと生活  個人情報管理  ビジネスコミュニケーション	兼任	講師	クロダ ミツル 黒田 充	平成21年4月	プライバシーと生活  個人情報管理	担当者変更(21) 担当者変更(21)
					専任	准教授	タチモト ハルシ 田知本 治志	平成21年4月	ビジネスコミュニケーション ビジネスレベレーション	平成21年4月から専任就任のため担当者変更(21) 22年度開講予定(21)
兼任	講師	オオノ ハルヨ 大野 治代	平成20年4月	ライフスタイルと環境  住環境とデザイン	兼任	講師	キムラ ヒトシ 木村 均	平成20年10月	ライフスタイルと環境	担当者変更(21)
							後任未定		住環境とデザイン	担当者未定のため未開講(21)
兼任	講師	オウ ジョウ 奥 知恩	平成19年4月	現代女性論 家族関係論 子育てとコミュニティ 高齢者とコミュニティ 質的データ解析実習  地域文化理解	兼任	講師	サイノウ ナオコ 齊藤 直子	平成19年10月	現代女性論 家族関係論 子育てとコミュニティ 高齢者とコミュニティ	担当者変更(21) 担当者変更 (21) 担当者変更 (21) 担当者変更 (21)
							後任未定		質的データ解析実習	担当者未定のため未開講(21)
					兼任	講師	シマオカ ハジメ 島岡 哉	平成20年4月	地域文化理解	担当者変更(21)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	カイ 甲斐 幸子	平成21年9月	保育学	兼任	講師	マツシマ ノリコ 松嶋 紀子	平成21年4月	保育学(家庭看護を含む。)	科目統合のため担当者変更(21)
兼任	講師	キムラ ヒトシ 木村 均	平成21年9月	家庭電気・機械(情報処理を含む)	兼任	講師	キムラ ヒトシ 木村 均	平成20年10月	家庭電気・機械(情報処理を含む)	
兼任	講師	コイズミ トシヒロ 小泉 寿宏	平成21年9月	ホスピタリティ・ビジネス論	兼任	講師	コイズミ トシヒロ 小泉 寿宏	平成21年10月	ホスピタリティ・ビジネス論	学年暦の変更のため就任日変更(21)
兼任	講師	スキハラ ゴロウ 杉原 五郎	平成21年4月	まちづくりと環境 ユニバーサルデザイン論	兼任	講師	ミスノ エウコ 水野 優子	平成21年4月	まちづくりと環境 ユニバーサルデザイン論	担当者変更(21)
兼任	講師	タケダ ヒトミ 武田 ひとみ	平成20年4月	食生活と健康	兼任	講師	ハシモト ミチコ 橋本 通子	平成20年4月	食生活と健康	担当者変更(21)
兼任	講師	ツジモト ヒロコ 辻本 裕子	平成21年4月	小児保健学実習	兼任	講師	ツジモト ヒロコ 辻本 裕子	平成21年10月	小児保健学実習	開期が変更したため就任日が変更(21)
兼任	講師	ナワ ヒロヒト 名和 洋人	平成20年4月	生活経済学 タックスプランニング	専任	准教授	オチ 越智 サオリ 砂織	平成21年4月	生活経済学 タックスプランニング	平成21年4月から越智准教授就任のため担当者変更(21)
兼任	講師	ハマダ サチコ 濱田 佐知子	平成21年4月	地域福祉論	兼任	講師	ハマダ サチコ 濱田 佐知子	平成21年4月	地域福祉論	
兼任	講師	ハギワラ ミチコ 萩原 美智子	平成20年4月	住居学(製図を含む)	兼任	教授	イチムネ ヒロコ 一棟 宏子	平成19年10月	住居学(製図を含む)	担当者変更(21)
兼任	講師	フジタ タカコ 藤田 貴子	平成21年4月	食空間のデザインと管理 テブ・ルコデ・イネット研究			後任未定		食空間のデザインと管理 テブ・ルコデ・イネット研究	担当者未定のため未開講(21)
兼任	講師	マツダ 松田いりあ	平成20年4月	ファッション社会学 ファッションビジネス研究 ブランドと現代社会 消費者行動論	兼任	講師	松田いりあ	平成20年4月	ファッション社会学 ファッションビジネス研究	
					専任	教授	アキヤマ ケイイチ 秋山 恵一	平成19年4月	ブランドと現代社会 消費者行動論	担当者変更(21) 担当者変更(21)
兼任	講師	マツシマ ノリコ 松嶋 紀子	平成21年4月	看護学	兼任	講師	マツシマ ノリコ 松嶋 紀子	平成21年4月	保育学(家庭看護を含む。)	科目統合のため担当者変更(21)
兼任	講師	ミネムラ テルアキ 峯村 照秋	平成20年4月	ファイナンス・プランニング 演習Ⅱ ビジネス関連法規	専任	准教授	オチ 越智 サオリ 砂織	平成21年4月	ファイナンス・プランニング 演習Ⅱ ビジネス関連法規	平成21年4月から越智准教授就任のため担当者変更(21) 平成21年4月から越智准教授就任のため担当者変更(21)
兼任	講師	ムレイ エミコ 牟禮 恵美子	平成20年4月	会計学基礎	専任	准教授	オチ 越智 サオリ 砂織	平成21年4月	会計学基礎	平成21年4月から越智准教授就任のため担当者変更(21)
兼任	講師	モン マサヒロ 門 正博	平成19年4月	基礎統計学	兼任	講師	モン マサヒロ 門 正博	平成19年4月	基礎統計学	
兼任	講師	ヤマノエ コウイチ 山副 耕一	平成21年4月	ファイナンス・プランニング 概論 金融資産の運用と管理 ファイナンス・プランニング 演習Ⅰ	兼任	講師	ヤマノエ コウイチ 山副 耕一	平成20年4月	ファイナンス・プランニング 概論 金融資産の運用と管理 ファイナンス・プランニング 演習Ⅰ	
兼任	講師	ヨシイ ノリコ 吉井 典子	平成20年9月	余暇生活論 生活設計とリカバウンド	兼任	講師	ヨシイ ノリコ 吉井 典子	平成20年4月	余暇生活論 生活設計とリカバウンド	
兼任	講師	ヨシオカ トオル 吉岡 徹	平成21年9月	フードビジネス研究			後任未定		フードビジネス研究	担当者未定のため未開講(21)
兼任	講師	ソ 蘇 ジンイ 珍伊	平成21年9月	社会保障論	兼任	講師	キムラ アツシ 木村 敦	平成21年4月	社会保障論	担当者変更(21)
兼任	講師	ワタナベ ミノブ 渡邊 みのぶ	平成20年4月	保険と年金					保険と年金	担当者変更(21)

## 5 教員組織の状況

<学芸学部 ライフプランニング学科>

### (2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
5	3	1	0	9	0	4	5	0	0	9	0	
( 5 )	( 3 )	( 0 )	( 0 )	( 8 )	( 0 )	[ Δ1 ]	[ 2 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

### (3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	教授	小西 瑞恵	本人の事情により就任辞退
2	教授	小林 政司	本人の事情により辞任
3	准教授	熊代千鶴恵	本人の事情による退職のため辞任
4	講師	定延 久美子	本人の事情により就任辞退

#### (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

届出時の専任教員のうち、教授1名、講師1名が就任辞退、平成19年度に教授1名、准教授1名が辞任しているが、適宜、教育上必要とされる教員数を補充しており、交代した専任教員については、大学案内や学生便覧、ホームページ、ガイダンス等にて在職専任教員を明示し、周知を図っている。

- (注) 1 「(1) 担当教員表」は、設置届出書の様式第3号(その1)に準じて作成してください。  
なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- 2 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - 3 辞任者は「備考」欄に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - 4 年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」欄には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」には、平成21年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - 5 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合「後任未定」及び今後の採用計画を「備考」欄に記入してください。
  - 6 「(2) 教員数」の「届出時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[ ] 内に届出時の計画との増減数を記入してください。  
(記入例：1名減の場合：△1)
  - 7 「(3) 専任教員辞任等の理由」欄には、届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
  - 8 「(4) 専任教員交代に係る大学の所見」欄には、専任教員交代に係る学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。



## 6 その他全般的事項

### <学芸学部 ライフプランニング学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

届出時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
① 修了要件単位数 124単位 必修科目22単位, 選択科目102単位  ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため, 必修科目30単位, 選択科目94単位に変更 (別添 新旧対照表参照)  ② 該当なし

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 本学では学長の下に平成19年よりFDを推進する部署として教育開発機構を設立した。その下部の部会として教育実践部会・ジェネリックスキル教育部会・情操教育部会・マナー教育部会を設置している。 b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む) 各部会は原則月1回開催 c 委員会の審議事項等 本学の教育内容、教育方法等の開発に関する事項について  ② 実施状況 ※実施されている取組を全て記載すること。 a 実施内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ FDサロン</li> <li>・ 授業研究会</li> <li>・ 授業改善のためのアンケートの実施及び結果分析、フィードバック</li> <li>・ 教職員による相互の授業参観(授業Open Week)実施</li> <li>・ FD活動報告のためのNewsletter 作成及び発行</li> <li>・ 特定の授業公開と授業研究会</li> <li>・ 新任教員のための研修会 等</li> </ul> b 実施方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ FDサロン (月1回授業終了後、サロン形式で話し合い)</li> <li>・ 授業研究会 (毎月テーマを決め、学科で話し合い*20年度実施)</li> <li>・ 授業改善のためのアンケート (年2回実施) の実施及び結果分析、フィードバック</li> <li>・ 授業参観(授業Open Week)実施 (約3週間の期間に授業見学を実施、年2回Open Weekを実施)</li> <li>・ 年4回の特定の授業公開と終了後授業担当者と参観者による授業研究会を実施</li> </ul>
---

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 授業改善のためのアンケートは全教員を対象に実施
- ・ FD関連の情報収集と提示を教授会等で行い、全教員に周知
- ・ Newsletter は年4・5回発行

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ Open Weekにおける教員間の話し合いの結果を踏まえた授業改善の取り組みを報告
- ・ 授業改善のためのアンケート結果を総括し冊子として全教員に配布

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

・・・別紙のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成21年10月1日 公表

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、他大学、地方自治体等の公的機関に配布を予定
- ・在学生で希望の者には配布を予定し、図書館にも配架を予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成21年度に評価機関（財団法人日本高等教育評価機構）の評価を受けるべく、学内で準備中

## 別紙

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

##### ◇ 総括評価・所見

設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画どおり、ライフプランニング学科を開設し、充実した教育研究活動を行い、その水準を一層向上させるため、学科内、関係部局、各委員会等において検討を行っている。

また、設置計画における設置の趣旨・目的に関する自己点検・評価の実質的な実施に向けて、準備を進めている。

##### ◇ 設置計画の達成状況

###### ○ 教育課程の養成の考え方及び特色

教育課程の養成の考え方及び特色に基づき、設置計画に沿って、授業科目を開講した。

###### ○ 教員組織の編成の考え方及び特色

教員組織の編成の考え方及び特色に基づき、教員組織を編成している。

###### ○ 教育方法、履修指導方法及び卒業要件

オリエンテーションや履修ガイダンスの実施計画の策定及び講義要項の作成を行うとともに、実質的な教育指導体制について検討を行った。

###### ○ 施設、設備等の整備計画

施設、設備等の整備計画に基づき、施設、設備等の拡充を行った。

###### ○ 入学者選抜の概要

入学者選抜の概要に基づき、入学者選抜を行い、設置計画どおり、入学生の受け入れを行った。

###### ○ 自己点検・評価

自己点検・評価委員会にて、全学的な自己点検・評価作業を行い、現在、報告書を作成中である。

###### ○ 情報の提供

教育研究上の理念や目的、教育課程、授業科目、入学者選抜、教育研究環境、学生支援等について、大学案内やホームページ等にて情報の提供を行った。

###### ○ 教員の資質の維持向上の方策

教員の資質の維持向上にむけて、教育開発機構に教育実践部会を設置し、具体的な検討を行った。